

安全・確実・迅速な物流技術が私たちの暮らしを支える 第40回神戸港フォークリフト荷役技能向上大会・新鋭フォークリフト展示会開催 ～40回を記念し、最優秀技能者5名によるデモンストレーションを実施～

1. 趣旨

関係官庁や港湾関連団体等で構成する神戸港フォークリフト荷役技能向上大会実行委員会（事務局：神戸観光局港湾振興部）では、10月9日（水曜）にフォークリフトを使った競技大会を開催します。「安全・確実・迅速」という、荷物を運ぶ上で大切なフォークリフトの基本操作を競いあうことで、荷役技能のより一層のレベルアップと港湾労働災害の防止に寄与。合わせて、神戸港の優秀なハンドリング技術を広くPRします。

40回目の節目を迎える今大会は、最優秀技能者となった5名の選手にフォークリフトの操作技能を披露していただくデモンストレーションを実施。そのほか、フォークリフトメーカー4社による最新鋭のフォークリフトの車両動作を紹介するプログラムを設け、大会を盛り上げます。



方向変換競技



ジグザグ競技

2. 日時・大会スケジュール

2024年10月9日（水曜）※小雨実施

09時30分～10時00分	開会式（挨拶、選手宣誓等）
10時05分～11時35分	競技《午前の部》
11時40分～12時00分	フォークリフトメーカーによる動作実演・解説
12時40分～14時05分	競技《午後の部》
14時10分～14時30分	フォークリフトメーカーによる動作実演・解説
14時40分～15時30分	閉会式（表彰等）・最優秀技能者によるデモンストレーション

※時間は、競技進行状況により変更になる場合があります。

3. 場所

メリケンパーク（神戸市中央区波止場町2）

4. 競技内容

競技はフォークリフトによる方向変換競技とジグザグ競技の2種目。出場者はこの2つの競技を行い、合計得点（減点方式）によって最優秀技能者（減点が少ないもの）5名を決定します。採点は10名の審判団が行います。競技要領は別紙のとおり。

5. 出場者

神戸港を支える港湾企業 24 社から 24 名が出場。他にも港湾職業能力開発短期大学の 1 名がオープン参加します。

6. 市民の方向け！最優秀技能者によるデモンストレーション

最優秀技能者となった選手 5 名が満水の水槽を運ぶデモンストレーションに挑戦します。ポイントはスムーズな動作と丁寧な運転で前後左右の揺れをいかに抑えることができるか。水量が多く残ったほうが勝利します。

現在、市民の皆様にも楽しんでいただけるよう、デモンストレーションに向けて大会関係者で試行錯誤しながら準備を進めています。

水面がわかりやすいようにアヒルを浮かべたり…。見ていただく方楽しんで頂きたいと思っております



ZOOM



水槽が載ったパレットをジグザグ運転しながら運搬。荷台への設置もあります

7. 新鋭フォークリフト展示会と動作実演

会場にはメーカー4社の最新鋭のフォークリフト等の荷役機械を展示。さらに、初めての試みとして、各社社員によるフォークリフトの動作実演と解説も行います。AIカメラによる人検知システムやリチウムイオン電池搭載の車両などが登場予定です。

8. 大会組織

神戸港フォークリフト荷役技能向上大会実行委員会

(港湾労災防止協会・兵庫県港運協会・兵庫県倉庫協会・神戸市港湾局・神戸観光局港湾振興部などで組織)

9. 市イベントページ（「おでかけ KOBE」の URL）

<https://event.city.kobe.lg.jp/event/WhvDGhx8SofJzz0irmF2>

この資料は、市政記者クラブ・民放記者クラブ・海運記者クラブに配付しています。

1. 方向変換・屈折コース

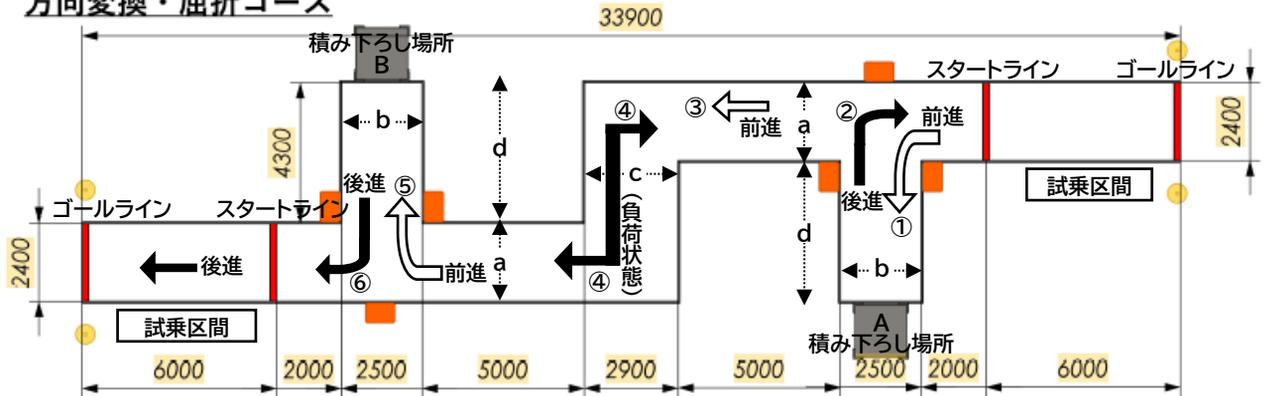
2024年度 (3.0ト エンジンフォークリフト・オートマチック車)

車両の全幅1.275m 全長3.790m

要領

- (1) スタート地点より前進、左折①でA点の荷をすくう。
- (2) 後進で向かって左折②後、前進③。
- (3) L字クランク④を負荷状態で通過。
- (4) 前進右折⑤で、B点へ荷を下ろす。
- (5) 後進右折⑥で、ゴール地点へ。 ※次の選手は逆側からスタート。

方向変換・屈折コース



2. 棒たてジグザグコース

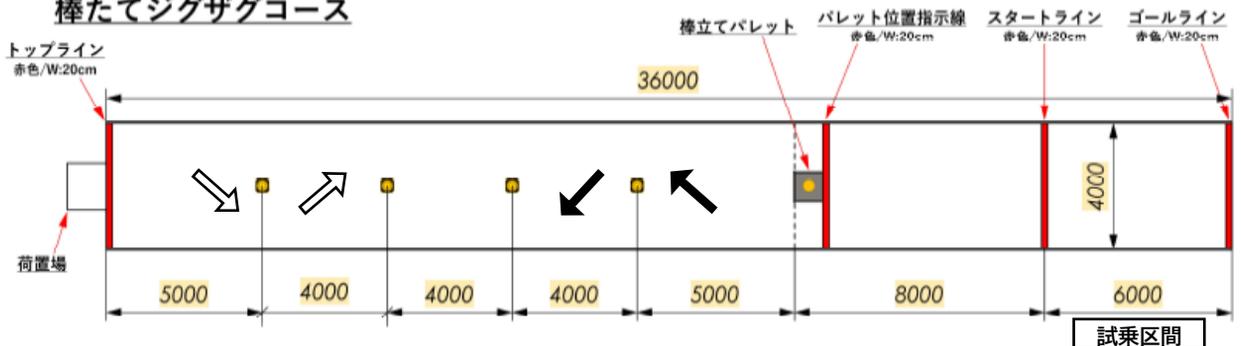
2024年度 (2.5ト バッテリーフォークリフト・オートマチック車)

車両の全幅1.170m 全長3.360m

要領

- (1) スタート地点より前進。
 - (2) 中心に棒材を立てたパレットをすくい、コーン4本をジグザグにかわす。
 - (3) トップラインの位置で一旦停止。パレットを荷置場へおろし地面に着けば再び上げる。
 - (4) 後進でコーン4本をジグザグにかわし、パレットを元の位置に下ろす。
 - (5) 後進してゴール地点で停止。
- ★棒を倒したら、係員が立て直すまでその場で停止し待機すること。

棒たてジグザグコース



基準時間: 方向変換・屈折コース2分40秒、ジグザグコース3分00秒

★各コースとも競技終了時は停止処置を行い、エンジンを切ってキーを抜く。キーはスターターへ渡し、次の競技者に交代。

★試乗区域(6m)は、慣熟操作(試し乗り)用に設定している。